

丹沢のまもり

Safe Mountain-climbing, Enjoy Mountain-climbing.

令和4年5月号
神奈川県秦野警察署
山岳遭難救助隊発行

丹沢の遭難注意ポイント！

秦野署管内の丹沢では、場所によって発生しやすい遭難に傾向があります。以下の山を登る時は、特に注意しましょう。

【塔ノ岳】下山中のケガに注意！ ねんざ・足つり・転落(滑落)

塔ノ岳は、表尾根、大倉尾根といった長いルートに登った先の山頂にあります。きつい坂を登って溜まった疲労は遭難の原因になりやすく、下山時に踏ん張りが効かず転んでねんざ、足がつっての行動不能、尾根やつづら折りのカーブ等で転落(滑落)したりといった事故が発生しています。

《対策》 ・はやめ、多めの小休止 ・こまめな水分、ミネラル、糖分の補給

【鍋割山】道迷い多発！ 後沢乗越の分岐見逃し・小丸尾根上

鍋割山は、ガイドブック等によって、初心者向け、中級者向けと様々な難易度で紹介されている親しみやすい山です。しかし、分岐点を見逃し通り過ぎてしまった、登山道のカーブで直進してしまった等の道迷いが多く発生しているエリアです。特に下山時はルートを見失いやすいので発生も多くなっています。

《対策》 ・地図(アプリ・紙)を携行し、こまめに見る
・分岐点(道標等)や、カーブで道をよく観察し、地図と照らし合わせる
・登山中、安易に計画(ルート)変更しない


～最後に～
遭難は誰もが遭う可能性があります。安全に気を付けて登山を楽しみましょう。

○4月中旬
当署管内での
山岳遭難事故

1件 1人
(疲労 1件)


○1月から4月までの
山岳遭難事故

7件 8人

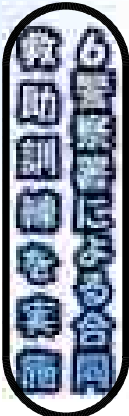


【救助訓練の様子】

隊員達が、タンクで人を搬送する方法の指導を受けている様子です。



4月下旬、秦野署の救助隊は、県警本部主催の合同救助訓練に参加しました。神奈川県は、秦野、松田、伊勢原、津久井、小田原、厚木の6署が山岳を抱え、それぞれに救助隊が組織されています。当日は、各署の指導者の下、隊員同士、切磋琢磨して技術の向上を図りました。



秦野警察署山岳遭難救助隊

【秦野警察署】0463-83-0110



twitter



ホームページ